

## 2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 01 月 18 日作成)

小委員会名	木質構造教育プログラム策定小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (木質構造運営委員会)	
設置期間	2003 年 4 月 ~ 2007 年 3 月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 我国の学校、企業等における木質構造の教育の現状を明らかにすること</li> <li>・ 木質構造の健全な発展を即すため木質構造の教育プログラムを策定すること</li> <li>・ 本年度は実業界へ当該教育内容に関するアンケートを実施、内容把握する</li> <li>・ 木質構造に関する網羅的かつ入門書的な書籍の発行を目指し準備をする</li> </ul>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無し 野口弘行(明治大学) 那須秀行(住友林業) 大橋好光(熊本県立大学) 坂田弘安(東京工業大学) 坂本功(東京大学) 杉山逸郎(MAY 設計) 高橋茂男(浅野工学専門学校) 照井清貴(ポラス暮らし科学研究所) 遠山則孝(遠山設計事務所) 林知行(森林総合研究所) 河合誠(三井ホーム)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2006 年度予算	50,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：無し

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回(年度内計画を含む) 各回の委員会は 2 時間程度。参加人数は回によるが概ね 8 名程度。
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 業界向けへのアンケート実施し分析も終了。木質構造に関し、教育サイドと業界サイド双方が求めるコンテンツは概ね合致していることが解かった。</li> <li>2. 木質構造に関する入門的かつ網羅的な教材作成に向け、昨年度の学会大会で開催した PD 配布資料の内容のブラッシュアップを進めた。</li> </ol>
委員会活動の問題点・課題	今後、当該教材の作成・発行にあたっては、学会発行のみならず個人発行の書籍等からの図表の引用が必要となってくる。著作権上の許諾或いは図表の新規作成等の事務処理作業ボリュームが多くなると推察される。